

関係各位

## お 礼

謹 啓

時下 ますます御清祥のこととお喜び申し上げます。

本校野球部が第86回選抜高等学校野球大会に出場の際には、物心両面からのご支援とご声援を賜りましたことに深く感謝し御礼申し上げます。

さて、選抜高校野球大会出場32校のうち公立高校わずか7校、地方大会を勝ち抜いての実力出場校は4校で、更に工業高校としては本校のみでした。ご存じの通り、限られた条件と環境下で日々努力を積み重ね、夢舞台への切符を掴み取れたことは、野球部員はもとより保護者、本校生徒教職員共に喜び誇りに思っています。多くのメディアに取り上げられ「文部両立」「凡事徹底」で取り組んでいる、本校の姿を発信することが出来ました。部活動に励む生徒たちや県内外の人々に「闘うべきフィールドで真剣勝負」「日々の学習活動や各種技能資格取得に取り組むことが基礎基本である」そして「やればできる」ことを実証しました。本校生徒たちにも自信を与えてくれました。選手並びに保護者、教職員は次の目標へ向け鍛錬に取り組んでいます。ミヤギマモルさんに頂いた本校応援歌詩“輝いて”の通り熱く輝く夏の甲子園を目指します。

現在、「甲子園に送る会」事務局は、選手・野球部員派遣に関わる残務整理に取り組んでいます。選抜高等学校野球大会出場に際して頂きました御芳志は、皆様方の真心に報いる事の出来るよう、教育活動活性化に活かしていきます。

本来ならお伺いしてお礼を申し上げるところですが、略儀ながら書面をもってお礼にかえさせていただきます。

末筆になりましたが、関係各位並びに貴殿のますますの御健勝を祈念申し上げます。

謹 白

平成26年 3月 吉日

沖縄県立美里工業高等学校  
野球部を甲子園に送る会  
会 長 金城 安洋

(公印省略)

沖縄県立美里工業高等学校  
校 長 渡久山 修

(公印省略)